

人文・法・経済科学部が一つの同窓会なのは何故でしょうか？

1949年（昭和24年）新制新潟大学が誕生しました。人文学部、法学部、経済科学部の前身は新潟市中央区西大畑町にあった旧制新潟高等学校の古い木造校舎で誕生しました。学部名は人文学部で、人文科学科（哲学・心理・歴史・国文・英米文・独文）と社会科学科（法律・経済）の2学科8専攻がありました。昭和28年に第1回の卒業生が輩出され各専攻別に同科会（同窓会）が誕生し、昭和34年に人文学部同窓会としてまとまりました。

大学の組織としては、1972年（昭和47年）西大畑町から五十嵐へ移転しましたが学部名称は人文学部のままでした。1977年（昭和52年）人文学部から法文学部に名称変更され、1980年（昭和55年）法文学部が人文学部・法学部・経済学部の三学部に分離・改組されました。

大学誕生から30年間、一つの学部の同窓会でした。学部分離後も各学部同窓会に分かれる事なく今日まで続いています。人と社会を研究対象とする文系学部として根本の部分は同じ仲間であることが分離しない理由だと思います。

令和4年1月5日

同窓会設立七十周年を来年に控えて

同窓会事務局長